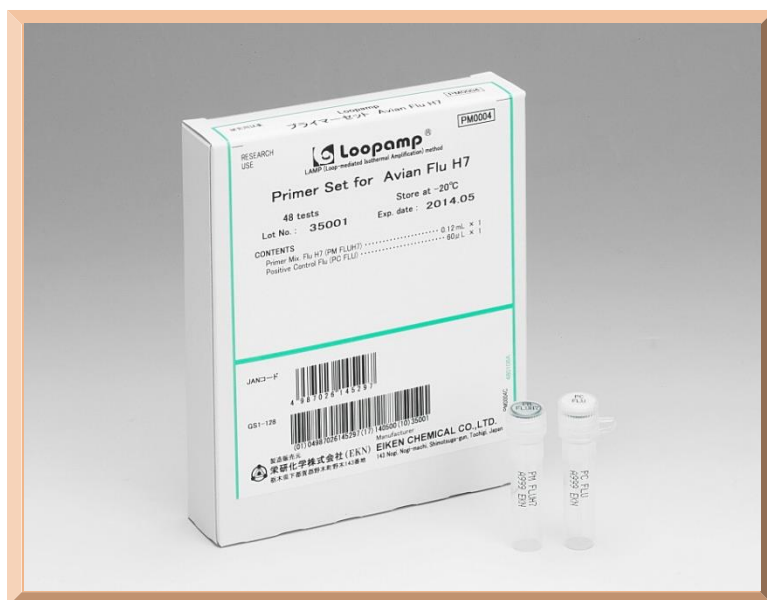




LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法

プライマーセット Avian Flu H7

(Primer Set for Avian Flu H7)



● 鳥インフルエンザウイルスを特異的に検出するプライマーセットです。

Loopamp RNA増幅試薬キット(RT-LAMP)と組み合わせて使用し、H7型鳥インフルエンザウイルスのRNAを、特異的に検出する試薬です。

● 簡便にしかも迅速に鳥インフルエンザウイルスの検出ができます。

抽出RNAと本プライマーセット、試薬を混ぜ、一定温度(62.5℃)で35分間インキュベートするだけです。迅速にワンステップで検出することができます。

● 簡易的な検出が可能です。

増幅反応の副産物であるピロリン酸マグネシウムの濁度を測定することにより、増幅の有無を確認できます(リアルタイム濁度測定装置を使用)。

また、別売のLoopamp 蛍光・目視検出試薬をあらかじめ添加しておくことで、増幅結果を目視で確認することも可能です。

測定原理

本試薬はLoopamp RNA増幅試薬キット(RT-LAMP)と組み合わせて使用する、H7型鳥インフルエンザウイルス(Avian Influenza Virus Subtype H7; Avian Flu H7) genome RNA検出用のプライマーセットです。

鳥インフルエンザウイルスgenome RNAのHemagglutinin領域内に設計したプライマーを使用し、RT-LAMP反応によって短時間かつ特異的に鳥インフルエンザウイルスを検出することができます。

リアルタイム濁度測定装置やLoopamp 蛍光・目視検出試薬と組み合わせて使用することで、同一チューブ内において逆転写からLAMP法による核酸の増幅・検出までを、迅速にしかもワンステップで行うことができます。

LAMP法、および本試薬の詳細は、Eiken GENOME SITE: <https://loopamp.eiken.co.jp/> をご覧ください。

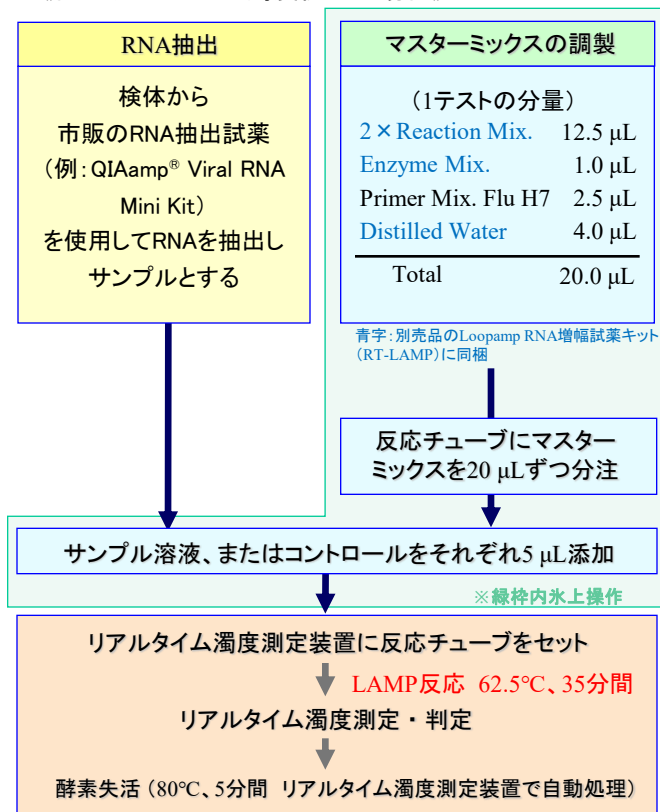
貯蔵方法・包装単位・有効期間・製品コード

製品名	試薬構成	貯蔵方法	包装単位	有効期間	製品コード
Loopamp プライマーセット Avian Flu H7	Primer Mix. Flu H7 (PM FLUH7) 0.12 mL × 1 tube Positive Control Flu (PC FLU) 60 µL × 1 tube	−20℃	48テスト分	1年間	PM0004

()内は試薬チューブに記載されている表示です。

操作手順

《例：リアルタイム濁度検出の場合》



※使用上又は取扱い上の注意については、使用説明書をご参照ください。

関連商品等

◆ Loopamp RNA増幅試薬キット(RT-LAMP)

任意のRNAをターゲットとして設計されたプライマーを加えることで、LAMP法による増幅を行うことができます。



製品コード: LMP244、LMP245、LMP246

◆ Loopamp 蛍光・目視検出試薬

試薬にあらかじめ添加しておくことで、蛍光を目視で観察して増幅を確認できます。



製品コード: LMP221

◆ Loopamp 反応チューブD

LAMP法に使用する専用の反応チューブです。一度フタを開めると再び開けにくい構造のため、コンタミネーションの発生防止に役立ちます。



製品コード: LMP906、LMP907

◆ リアルタイム濁度測定装置については栄研化学にお問い合わせください。

注) 本キットは臨床診断の目的では使用できません。

本キットは定性検出キットであり、定量測定目的に開発されたものではありません。